

第6回 会長旗争奪還暦選手権大会 実施要項

大会趣旨	石川県内の還暦野球選手が一同に集い、「今、元気・今、感謝・今、夢中」を自らが求め、球友と何時までも元気で夢中になれることに感謝し、追い続けている夢と憧れを再現し、友愛の和を育み広げていくと共に、年間の各大会を予選とし、優秀チームにて会長旗を競う野球大会です。	
主催	石川県野球協会、石川県還暦軟式野球連盟	
後援	北國新聞、テレビ金沢	
主管	石川県還暦軟式野球連盟・還暦部会	
開催日	令和元年10月27日(日) 【予備日＝11/3(日)、11/10(日)】	
開会式	令和元年10月27日(日) 午前8時 (会場＝北部公園・第1球場)	} (寿・還暦合同)
閉会式	令和元年10月27日(日) 午後3時頃 (会場＝北部公園・第1球場)	
試合会場	北部公園・第2球場 (金沢市忠縄町)	
出場資格	春季、1期、2期、3期、秋季のリーグ戦5大会の通算成績で勝ち点上位4チーム。 勝ち点が同点の場合の順位決定は(1)失点、(2)得点、(3)抽選の優先順位で決定する。	
編成	① 60歳以上とし、1チーム守備9名、EDH3名の合計12人編成とする。 ② 女性の出場を奨励します。この場合の年齢は60歳とします。	
競技方法	全日本還暦軟式野球連盟規則及び石川県還暦軟式野球連盟規則並びに当該野球場の特別ルールを適用する。	
大会規則	<p>① 準決勝は7回戦とし85分以降、<u>新イニングに入らない。</u>(同点の場合は抽選。コールドなし)</p> <p>② 決勝戦は7回戦とし<u>決しない場合は特別延長(無死満塁で打者は継続、走者は前回の最終打者を一塁、順次二、三塁)で決する。</u> <u>特別延長は最大、2イニングスまでとする。</u> <u>同点の場合は最終守備位置ごとにジャンケンで勝敗を決する。</u> <u>投手は特別延長から再登板を認める。</u></p> <p>③ 欠員が生じる場合は主審と相手チームの監督に申し出る。(アドバンテージ不採用)</p> <p>④ 投手は、1投手1試合3イニングス以内とし、再登板は認めない。(特別延長除く) (途中イニングでも1イニングと計算する。) 16.30mからの投球とする。</p> <p>⑤ 塁間距離は、25mとし、移動ベースは認める。</p> <p>⑥ 大会公認球は、軟式ケンコーボールM号とする。(還暦部会で準備する)</p> <p>⑦ 試合には、公認防具(ヘルメット、プロテクター、レガース、キャッチャーマスク)を着用し、金属スパイクは禁止する。不測の事態に備えて、必ず傷害保険等には、各チームの責任で加入して下さい。</p> <p>⑧ <u>開会式には、自チームの球団旗及びプラカードを持参してください。</u></p>	
表彰	優勝には連盟表彰及び会長旗、準優勝には連盟表彰及び盾を授与する。 3位チームには、連盟表彰を授与する。(2チーム)	
審判員等	審判、ボールボーイ、記録、放送等は、試合のないチームが担当する。 (審判、ボールボーイ、記録、放送等は別紙、5ページの通りとする。)	
会場責任者	中居 紀久(還暦部会・事務局長)	

※優勝チーム：翌年の第30回西日本還暦軟式野球大会に出場。(令和2年5月中旬・富山県開催予定)